

Sound Devices [SCORPIO/888] の Frame.io クィックガイド

2021/4/7

- 1. iPhone で、Frame.io アプリを起動してログイン状態にします。
- 2. プロジェクト画面の右上の+(プラス)にタッチして新規プロジェクトを作成します。
- 3. Project Name に例として 'ABC' と入れます。
- 4. Cloud Device Integration スイッチを右(ON)にして、'Create' をタップします。



- 5. 画面の Cloud Devices で、'Set up new device' をタップします。
- 6. 'Device ready to connect' ボタンが出た状態で、手順7に進みます。(ボタンは手順11で押します)



- 7. Scorpio で、Menu > System > Bluetooth に入り、 Bluetooth Enable を 'On' にします。
- 8. iPhone の Bluetooth 設定を有効にします。
- 9. Scorpio で、Files > Frame.io に入ります。
- 10. Scorpio に LAN ケーブルが接続されていて、 IP アドレスの表示を確認します。(例:192.168.1.30)
- 11. iPhone の Frame.io アプリで'Device ready to connect' をタップします。





- 12. Scorpio の画面に、6 桁の数字でコネクション・コードが表示されます。例: 039235
- 13. iPhone にペアリング・コード (例: 039235) を入力します。
- 14. iPhone の 'Authorize' をタップします。
- 15. コネクション成功すると、Scorpio に'Connection to Frame.io successful' と表示されます。 IP アドレスの上に、接続中のプロジェクト名(例: ABC)が表示されます。



- 16. サーバーへアップロードする対象ドライブを設定します。 圧縮ファイル(.AAC)をアップロードするには、SD カードを設定します。 メモ1:AAC ファイルにもメタデータは格納されています。 メモ2:AAC で録音するには、Record/Play > Track To Media Routing で設定できます。
- 17. Upload Mode を Rec Folder (2つあるどちらか) に設定すると、録音後に自動的にファイルがサーバーへアップロードされます。
- 18. テイクリストには、アップロード済のテイク番号の色がパープルで表示されます。



- 19. Upload Mode を Take(Manual)に設定した場合、テイクリストの EDIT から手動でアップロードできます。
- 20. サーバーのファイルを再生して iPhone で音を確認できます。 (3トラック以上の WAV-poly 再生では、インターリーブされた最初の 2 トラックのみ再生。)

FRAME.IO SETUP	* ? 12	09 @ 98%	♦	12:09	@ 98% 🔲
Concepted to Desire t 'ADC'	~				
IP Address: 192 168 1 20					
-Address. 192.100.1.50	Sound-Devi	0319270003			
1. Upload Drive SD1					
2. Upload Mode Take (Manual)			-10s 🖱		C +10s
	Media Links Cloud D	evices			
			Double tap	to jump forward / b	ackward
Disconnect	_				
	B	ψu			
TAKE LIST		00:03	00:00 / 00:04		5 P
T05 [next] TC: 01:28:58:00					
T04 Duration: 00:00:06:00	T04_LR.aac	T02_LR.aac	T01_LR.aac		
T03 Media: SD1		Name and soft the scaling	The second s	minutes ago	
102 Folder:					
Tolia Scene:					○ None ∨
Date: 04/06/21	da				
Notes:	00-04		Comments File		
J FILES REC FOLDER EDIT	T01_LR.aac				
	Repair through the				
104					
2. Scene					
3. Take 04					
4. Circle <not circled=""></not>	N =		C		
5. Folder			Add a comm	ent	
6. Project Scorpio	Home Projects	Downloads Notifications			
8. Upload to Frame.io					
9. Delete					
10. Mix L Mix L					
11. Mix R Mix R					
T04					
1. Notes					
3. Tak (1)04					
4. Circ Take added to upload queue rcled>					
5. Fold					
6. Proj corpio					
8. Upload to Erame in					

10. Mix L

Mix L

Viviana CLOUD と Frame.io の違い



概要:

イタリア・メーカーの Viviana CLOUD (以降、Viviana ボ ックス) というハードウェアは、ファイルをインターネットにアップロー ドするシステムです。 iPhone にインストールした無料アプリから Viviana ボックスをコントロールし、ユーザーの持つ Dropbox ア カウントにファイルをアップロードできます。 (Dropbox 以外にも 対応予定) 対象メディアは CLOUD の USB-A ポートに接続 されたメディアで、File Transfer モードにした Sound Devices のレコーダーだけでなく、市販の SD カードリーダーも利用できま す。

指定されたファイルは、Vivianaボックスから WiFi 通信にてア ップロードされます。Vivianaボックスは充電電池内蔵で、USB ケーブル 1 本でデータ転送を実現します。充電には USB-C ポ ートを利用します。 Viviana ボックスは WiFi か Bluetooth で iPhone のアプリ (Android 版も対応予定)と通信します。スマートフォンの LTE 通信で直接 Dropbox にファイルを転送する場合は、 WiFi で通信することになります。

Sound Devices の 8-Series と MixPre-Series だけでな く、Zoom の F8 にも対応しています。

Viviana ボックスにはボタンが1つあるだけで、動作状況は LEDの点灯状況で確認できます。

Dropbox にアップロードしたファイルを、iPhone で再生して 音声データを確認することができるほか、サウンドレポートの作成 にも対応しています。

Frame.ioとViviana CLOUD:-

DropboxとFrame.ioは、どちらも無料で2GBのサーバー を利用できます。Dropbox Proは月額1,200円で1TBま で、Freme.io Proは月額15ドルで250GB(Active Storage)を利用できます。(2021年4月現在)

無料契約の 2GB では少なすぎるので、どちらを選んでも、有 償でウェブサービスの利用は必須となりそうです。 なお、 Viviana ボックスと通信させるためにレコーダーを File Transfer モードにすると録音作業はできなくなります。 収録しつつ並行 してアップロード作業したい場合は、収録の合間に SD カードを 差し替えて、市販のカードリーダーを使ってアップロードできます。

Sound Devices の 833 や MixPre-Series は LAN ポートを持たないため Freme.io を利用できません。 これらの機種 は Viviana CLOUD を利用できます。





end